

月刊

ボラナビ

2014年

1

No.185
月号

無料

ご自由にお持ち帰りください

ボラナビ・サーチ

2000件以上の情報を
HPで紹介中!



条件で



カレンダーで



メールで

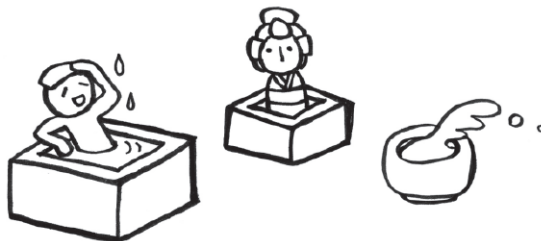


平日 障がいのある姉妹の学校生活支援

私たちは総勢6人の小さな支援活動グループ「車イス児童サポートする会」です。小学校6年生、5年生の姉妹の学校生活を支援しています。姉妹の病名は「脊髄性筋萎縮症（せきずいせいきんいしゅくしょう。略称SMA）」という名で、脊髄の運動神経細胞の病変によっておこる筋萎縮症です。ボランティアが支援しなければ普通学級に登校できません。手伝っていただきたいのは、授業の付添（姉）、トイレの介助、車イスの階段昇降（昇降器使用）、学校行事の同行などで、トイレ介助があるためボランティアは女性の方をお願いしており、ボランティア活動に関心のある方大歓迎です。来年は姉が幌東中学校に進学予定なので支援者を増やすことが必須の状況です。ご自身の出来る範囲で無理をせずに支援していただきたいと思います。



- 日時／ 学校授業のある日8:10~16:00。ご都合のよい曜日と日時を指定していただき月間支援計画を作成いたします。
土・日・祭日、春・夏・冬休みは支援活動はありません。
- 場所／ 幌東小学校（白石区菊水6条3丁目2-65）
- 交通機関／ 地下鉄東西線「菊水駅」より徒歩7分、自家用車でも可です。
- その他／ 学校サポーター制度の登録になっているため2013年11月より多少の公的謝金を受け取るようになっており、ボランティアの方には交通費として本当にわずかですがお支払いする予定です。昼食として学校給食をご提供します。
- お問合せ／ 車イス児童サポートする会<担当：池川>
メール a-ikegawa@h9.dion.ne.jp
本人携帯：090-6590-9108
自宅TEL：011-882-0236
FAX：011-771-7786



2/15締 観劇会に中高生を無料ご招待

「札幌えんかん」は、観劇会の作品選びや、公演の準備・当日の会場運営などを会員自身の手で行っています。中学生・高校生に優れた演劇を観ていただくため「ユースシアター事業」として、劇団NLT「OH!マイママ!」(コメディ)の観劇会に無料ご招待します。「七転八倒の大騒動!!こんなに笑えるのにどうしてこんなに切ないの?」(NLTのサイトより)。

- 日 時／ 2014年2月21日(金) 開演19:00、2月22日(土) 開演13:00。
上演時間2時間15分(休憩15分あり) 予定。
- 場 所／ 札幌市民ホール(札幌市中央区北1条西1丁目)
- 交通機関／ 地下鉄「大通駅」より徒歩3分
- そ の 他／ 2月3日～15日にFAX(011-221-6260)でお名前、学校名、学年、観劇日、連絡先(FAX&電話番号)を明記してお申し込みください。定員各ステージ100人になり次第締め切ります。申込み後に確認の連絡をします。連絡がない場合はお問合せください。観劇当日は学生証をご持参ください。
- お問合せ／ NPO法人札幌えんかん
メール kitaza.asanome@nifty.ne.jp TEL:011-241-7081 FAX:011-221-6260 ホームページあり



土・日・祝 ハンディのある子どもたちと一緒によさこいソーランを踊りませんか

私たちは「札幌を盛り上げるサークルあっぱれ!!!」です。メンバーは、ボランティアの若者たちと、軽度の知的障がいや発達障がい、ダウン症などのハンディキャップを抱える子どもたち、その親や兄弟たちです。よさこいソーランや福祉団体を対象としたイベントなどで子どもたちと演舞を披露することをメインの活動としていますが、踊りに習熟することが目的ではありません。子どもと遊ぶことが好きな方であれば、踊り未経験の方も大歓迎です。子ども好きの方はぜひ一緒に踊りましょう!今年6月のよさこいソーラン祭にも参加しますよ。

- 日 時／ 土・日・祝日午前中(月に2回程度)
- 場 所／ 北区・中央区・東区・白石区・西区の区民センター
- そ の 他／ 参加していただく都度、交通費として500円を支給します。
- お問合せ／ 札幌を盛り上げるサークルあっぱれ!!! <担当: 塚田>
メール kumiko935@mqh.biglobe.ne.jp TEL: 011-717-8630



イエローレシート にご協力ください

毎月11日にイオン桑園店で買い物をすると、黄色いレシートが発行されます。それをボラナビ倶楽部の名が書かれた店内備え付けの箱に投函していただくと、お買い上げ金額の1%に当たる文具品などの商品をイオン(株)がボラナビに寄付してくれます。ぜひご協力ください。

2014年度 生活クラブ 福祉基金助成募集

生活クラブ

福祉活動を実践(予定)のボランティア団体・サークル・NPO・ワーコレ等に30万円以内を助成します。所定の用紙で1月25日までに応募ください。HPをご覧ください。
TEL: 011-665-1717 (担当: 川田)
メール s-kawata@club.s-coop.or.jp

お独り様会

誰かと一緒に楽しみたい趣味をお持ちの独身の方は、「お独り様会」に入会して仲間を募りませんか？趣味に付き合いたいという独身者も大歓迎！

ドライブ・森林ウォーキング・キャンプ・釣り・スキー（スノボ）・登山・飲み会…

入会金不要・月会費 1980 円
(20～34 歳女性は無料)

説明会 毎月第3土曜日 10時半～11時
プロミス2階(狸小路4丁目)。説明会不参加でも入会可。



NPO 法人ボラナビ倶楽部 メール volunavi@npohokkaido.jp TEL・FAX: 011-242-2042 (火・木・土 10～13時)。

1/18 締 「園芸療法リーダー 2 級」 講座

日本園芸療法普及協会（本部・東京）の資格習得講座を札幌で開催します。修了者は園芸療法リーダー 2 級の受験資格を得られ、資格取得後は園芸療法リーダーとして病院、高齢者施設、障害者福祉施設、幼稚園、町内会などで活動できます。

■日時／2014年1月25日、2月1日・15日・22日（いずれも土曜日）10：00～16：00（実技2回×4日含む）

※2月22日講座終了後、資格試験（受講生5人以上で開催予定）。

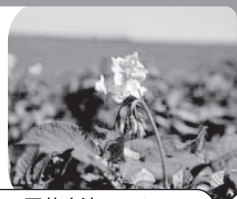
■会場／中央区民センター（札幌市中央区南2条西10丁目）（予定）

■その他／費用は5万円（受講料4万円 教材費1万円）。定員10人。

■お問合せ・お申込み／日本園芸療法普及協会 北海道支部

メール htfukyu.hokkaido@gmail.com FAX：011-885-3370 携帯：090-8278-9717

メールまたは FAX でお申し込みください。



園芸療法って？

園芸療法の目的は、植物を上手に育てたくさんの収穫物を得ることよりもその過程を重視します。植物を育て、愛でる過程で5感を通して心身の状態を改善・向上することです。



～NPOのちょっとした疑問にお答えします。～

Q 海外で活動しているNGOですが、海外の現地通貨が決算時点でも使わずに残っていた場合の会計処理はどうすればいいですか？

- **A** 基本的には、決算時点に残っていた手持の外貨や外貨預金の残高に決算時点の為替レートを掛けて、円単位で貸借対照表や財産目録に表示します。なお、財産目録には、外貨であることや外貨での換算額なども記載しておくにより良いでしょう。また、日本円から外貨に換金した時点や現地通貨で受け取ったり支払った時点等の為替レートと、決算時点との為替レートが異なり差額が生じた場合には、その差額を「為替差益（損）」として会計処理します。仮に、決算時に、現地通貨での未収金や未払金がある場合も、基本的には、上記の現金預金と同様に会計処理します。

※NPO法人会計基準の詳細は下記のホームページをご参照ください。

<http://www.npokaikijun.jp/>

瀧谷和隆（瀧谷和隆税理士事務所 ktakiya@gmail.com）

※当コーナーはさぼーとほっと基金より助成を受けています。

ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (タチツ順)

株式会社土屋ホーム様	株式会社プリプレス・センター様	城宝和茂様
寺岡ファシリティーズ株式会社様	北雄ラッキー株式会社様	進藤芳彦様
富永マサ子様	北海道銀行様	
中道リース株式会社様	北海道新聞社様	
株式会社ニトリホールディングス様	松岡恭子様	
匿名希望者様	森田雄二様	

寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなわれています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をいただいた際は、お名前をご紹介します。また、札幌市のさぽーとほっと基金を介すれば、個人・法人共に税控除・損金算入が可能です。☎札幌市市民まちづくり局TEL: 011-211-2964

ボラナビからのお知らせ

- 無料掲載枠と有料・広告枠への情報をお待ちしています。
料金はホームページ参照またはお問い合わせください。
- 入稿はホームページの入稿フォーム、またはFAXや郵便でお送りください。TEL・FAX: 011-242-2042
締切は毎月25日。次回は1月25日締切で3月号掲載です。
- ボラナビ倶楽部へのお振込み/加入者名「ボラナビ倶楽部」
ゆうちょ銀行 02700-1-5671
北洋銀行北七条支店 普通3662056
北海道銀行札幌駅北口支店 普通0816050

Japan Press Network



北海道新聞をはじめとする、地域の新聞社が運営するショッピングサイト「よんななくらぶ」では、日本各地の逸品・特産品をお届けしています。

よんななくらぶ

検索



一人ひとり、そしてみんなが幸せに共に暮らすコミュニティ

意見交換会1 報告
in地域の茶の間

2013年11月10日 @ 白石まちづくりハウス
「コミュニティ」について話し合う
ワールドカフェで、多様な意見がでました。

■コミュニティで気になる課題は何?より良くするためには何が必要?

場・人・ネットワーク・お金・情報発信・これらの仕組みづくり

■自分で何かできそうなことはある?

※結局、好きじゃないと活動できない。みんな「自分の好きなこと」から始めませんか。

※それぞれが、それぞれの両手を広げた範囲だけでやろう。

※起業はハードルが高いので、身近なことから手伝うのがいいのでは。

※理想を持ち続けることが大切だ。 ※いただくアドバイスを柔軟に受け入れていくこと。

※地域に自分が入っていくこと。 ※自分も貢献できる側になれるという心構え。

このほかの意見や、講演会、意見交換会2の報告は、

ボラナビ倶楽部のサイト「一人ひとり、そしてみんなが幸せに共に暮らすコミュニティ」をご参照ください。

主催/NPO法人ボラナビ倶楽部・NPO法人RSシンジャー・白石まちづくりハウス・NPO法人人まち育てI&I
後援/札幌市・札幌市市民まちづくり活動促進助成金団体連携チャレンジ事業



■ホームページアドレス
http://www.npoohokaido.jp/volunavi/
■メールアドレス
volunavi@npoohokaido.jp

■発行/NPO法人 ボラナビ倶楽部
〒060-0061
札幌市中央区I 桑通1丁目2-5 大通ページビル3階
TEL・FAX: 011-242-2042(火・水・土 10~13時)

■発行日/2013年12月25日
■発行部数/17,100部
■配置箇所/約1,000ヶ所

■代表/森田麻美子
■印刷/例フリタビ・センター
■イラスト/タケタミヲ



この印刷物は環境にやさしい
「植物インク」を使用しています。